

岐阜県商店街だより



第387号 2016.11.21 11月号



発行元

岐阜県商店街振興組合連合会

岐阜市薮田南5-14-53

TEL058-277-1107

高山

10/1(土)

親子で商店街の魅力を発見！ ベビーカーでまち散歩

■主催：高山市商店街振興組合連合会

10月1日(土)に、第7回おやこであそぼうベビーカーで「まち散歩」が、高山市の本町1～3丁目商店街を中心に開催されました。毎年、本町の1日市に合わせて、親子で商店街を楽しんでもらい、商店街を活性化することを目的に開催されています。対象は、ベビーカーで参加する乳幼児親子0～3歳児限定で、参加費は無料。参加定員は先着75名。イベント参加協力店は、昨年より5店増の37店舗でした。



▲風船を貰ってスタート！

スタート地点は、高山市連が運営するコミュニティ施設「まちひとくら座かんこんかん」の前で、イベント開始前からベビーカーの親子が次々に集まって、淡い色の風船とクーポンの一覧表をもらい、「まち散歩」をスタートさせていました。クーポンの一覧表には、商店街の地図と参加店舗37店の店名とサービス内容である、「試飲会」、「10%引

き」、「お買得品」、「試食」、「プレゼントあります」のクーポンがぎっしり並んでいました。クーポンの多さに驚いてどこへ行こうか迷ってしまい、スタート地点のスタッフの方に相談したところ、「このイベントはプレゼントと試食が魅力ですよ。」と教えて頂きました。



▲みんなで試食

イベント時間は午前10時から午後1時までの3時間でしたが、まち散歩の参加者達は、多くの店舗を急いで回る様子はなく、親子やママ友とおしゃべりをしながら、ゆったり散策して各店のサービスを楽しんでいました。試食サービスの牛多子焼き店前のベンチや、お休み処よつばこみちの宮川が見えるテーブルには、大勢の親子が集まって試食やおしゃべりをして盛り上がっていました。よつばこみちは、イベント会場の北端でしたが、イベント会場の南端には大人気のプロカ



▲親子で無料写真撮影

メラマンによる親子の記念撮影が無料で行われ、参加者は決め顔と決めポーズをし、大満足な様子でした。その他に、赤ちゃんが飲めるノンアルコール甘酒の試飲、トマト

ジュースの試飲、ヨーグルトプレーンドリンクの試飲、甘いとうもろこしの試食など、母子が楽しめるプレゼントが目白押しでした。

伊藤早苗かんこかん運営委員長は、「お母さん達に商店街を知つてもらおうとのイベントを始めました。お母さんになった人達が、楽しみながらお店や商品などの魅力を発見するきっかけになっています。イベント参加協力店は年々増えています。商店街はいろいろ仕掛けないとダメですね。」と、イベントの成長と成果を話していました。

【参考となるポイント】

- 多種なサービス
- 会場の両端で人気イベント
- 積極的な仕掛けで集客

恵那

9/24(土)～
9/25(日)

秋のみのりをお腹いっぱい味わう 2016 ENAみのじのみのり祭

■主催 : ENAみのじのみのり祭実行委員会

恵那市で9月24日(土)～25日(日)に、みのじのみのり祭が開催されました。お祭りは、第4回まんぷく番付と焼き松茸を中心として、恵那銀座商店街振興組合主催の3ON3ストリートバスケットボール大会、イベントステージ、ボルダリング体験などの様々なイベントが、歩行者天国の商店街で実施され大賑わいでした。

毎年恒例の焼き松茸は、今年も1パック



▲焼き松茸を味わう参加者達

1,000円（松茸3本入り）を1,000パック用意し、東西の銀座商店街で販売されましたが35分で完売。松茸ご飯1パック200円は45分で完売でした。松茸を購入した人達は、東西の銀座商店街に長く準備された特設の炭火焼きコーナーで、松茸をアルミホイルに包んで焼き、薰りと味を楽しんでいました。参加者に感想を伺ったところ、「一斉に松茸を焼いて食べるという独特的なイベ



▲まんぷく番付の会場

ントが面白いので、友人を誘って参加しました。」と、地元の人たちが三重県や愛知県から友人を招待していました。

まんぶく番付には、25品がエントリーしていました。バロー駐車場会場に「ふるさとまち自慢」と題して、恵那市内13の町の出店があり、どじょうの唐揚げ・岩魚炭火焼き・五平餅・串焼きソーセージなどがエントリーしていました。中山道大井宿広場のグルメ広場では、地元企業を中心に、鮎の塩焼き・焼きそば・唐揚げ・栗シフォンパフェ・どて煮・味噌串カツなどがエントリーしていました。エントリー商品を買った人が気に入った商品に投票でき、投票した賞品が横綱になると、「恵那グルメ詰め合わせ」が当たる仕組みになっていました。両会場ともに、まんぶく番付に参加していない店舗もありましたが、伝承料理や地元食材を販売して集まった人達を楽しませていました。

グルメ以外のイベントでは、バロー駐車場のステー



▲ボルダリング体験



▲ステージイベントのヒップホップダンス

ジイベントとボルダリング体験が人気でした。ステージイベントは10～15分のステージで、23チームが次々に演奏や踊りを披露し大観衆を集めました。ボルダリング体験コーナーでは、人工壁に子供たちが挑戦し、笠置クライミングクラブの指導員が、マンツーマンで親切に指導して安全に運営されていました。

集客力があり来場者が楽しめる体験イベント、グルメ、多数の地元からの出店、特徴がある長い炭火焼会場、ステージイベント、コンテスト等が実施されており、お腹も心も満たされるイベントとなっていました。

【参考となるポイント】

- ・市内全町からの出店
- ・特徴がある長い炭火焼会場
- ・10～15分のイベントステージ

美濃

10/8(土)～
10/9(日)

商店街でアートイベント 第23回美濃和紙あかりアート展

■主催：美濃和紙あカリアート展実行委員会

10月8日(土)～9日(日)に、美濃市のうだつの上がる街並みで、美濃和紙で作った明かりのオブジェを展示する、「第23回美濃和紙あかりアート展」が開催されました。約400点のあかりアート展示を中心に、飲食コーナーや和紙体験コーナーが設けられ、多

くの人で賑わいました。

商店街の店舗は、ワゴンセールを実施するなど積極的に集客していました。商店街で実施された六斎市では、地元食材が人気でした。

集まった人達の多くは、商店街の店先に展



▲ライトアップされた作品とうだつの町並み

示されたアート作品を熱心に鑑賞し、「綺麗だ」「美しい」「細かい」「芸術的だ」と感想を話し合ったり写真撮影を楽しんでいました。夕方になると、電球の光であかりアートが美しく輝いていました。あかりアート展参加点数は、一般の部273点、小中学生の部130点でした。小中学生の作品は、カラフルで愉快なものから芸術的な作品まで幅広く出展されていました。俵町商店街名物の「うだつ」もライトアップされ、集まった人達を楽しませていました。

みの紙まつりコーナーでは、「和紙手すき体験」と「トイレットペーパー積み上げ大会」が人気でした。和紙手すき体験は、予約待ちでいっぱいになる程の人気で、体験者は「本物ができてよかったです。」「珍しい体験ができる楽しかった。」と喜んでいました。トイレットペーパー積み上げ大会は、30秒以内にトイレットペーパーを積み上げた分だけもら



▲和紙手すき体験

える単純なルールのゲームでしたが、行列ができる人気振りでした。

あかりアート展会場の主要出入り口2箇所では、来場者アンケートが学生ボランティアにより実施されていました。2箇所ともボランティアスタッフが明るい大きな声でアンケートの協力を呼び掛けていました。アンケート項目の最後は、「今後企画してほしいイベントがあればご記入下さい。」となっていました。今後の商店街とイベント発展に役立っていく素晴らしい活動が実施されました。

あかりアート展の表彰式の一般の部では、継続参加者が多く、連続受賞者もいました。小中学生の部では、審査員が「親がどれだけ手伝ったのか解らない。」と審査の難しさを語っていました。表彰式では、作者の構想と工夫が時間をかけて作品となったことが語られました。受賞者の感想の第一声は「作品を大勢の人見てもらえるのが嬉しい。」というのが多かったです。



▲小学生の作品

積極的なアンケート情報収集が継続的に行われ、アートとグルメで集客に成功した素晴らしいイベントでした。

《参考となるポイント》

●積極的なアンケートで情報収集

●アートと飲食で集客

●単純で珍しいゲーム

【取材・記事 中小企業診断士 上村真太郎】

飲食店の外国語メニューが簡単に作成できる ウェブサイト「EAT 岐阜」開設

岐阜県では、増加しつつある外国人旅行者のおもてなし体制の向上のため、観光事業者による案内表示の多言語化やWi-Fi環境整備などへの支援を行っています。

この度、その一環として、飲食店が外国語のメニューを無料で簡単に作成できる多言語化支援ウェブサイト「EAT 岐阜」が開設されました。

岐阜県内の飲食店事業者であれば、どなたでも簡単な登録で、外国語のメニュー（英語・韓国語・中国語（繁・簡））を作成することができます。

作成される方への支援として、ヘルプデスクが設置されました。

是非、ご活用ください。

【ウェブサイト】

<http://www.eat-gifu.jp/create/>

【利用対象者】

県内に所在する飲食店

【作成の流れ】

利用者登録→言語の選択→デザイン・レイアウトの選択→料理の登録→店舗情報の入力→メニューの印刷・ウェブでの公開



【翻訳対応言語】

4言語（英語・韓国語・中国語（繁体・簡体））

【ピクトグラム】

アレルギーや宗教上の配慮が必要な方のために、使用食材をピクトグラム（絵文字）や多言語で表示することが可能。

【飲食店情報のPR】

作成したメニューは、印刷して使用できるほか、別途開設する飲食店情報ウェブサイトにて公開しPR。

【ヘルプデスクでの作成支援】

専用ヘルプデスクを設置し、作成方法に関する問い合わせに対応。

TEL: 050-5893-9396

（受付時間：平日 9:00～17:00）

（株）全国商店街支援センター 第4回全国まちゼミサミット開催

商店街の店主が講師となり、それぞれのお店の個性や魅力をお客様に伝える、得する街のゼミナール“まちゼミ”。平成14年度に岡崎市の中心市街地で産声を上げたまちゼミは、今や全国260箇所で開催されるまでに成長しました。

各地で行われている効果的なまちゼミの事例を共有し、学び合うことで“よりよいまちゼミ”、“地域づくりに繋がるまちゼミ”を目指してサミットが開催されます。

開催概要

【日時】

平成28年2月2日（木）

13:00～17:30

【場所】

岡崎市民会館

（愛知県岡崎市六供町出崎15番地1）

【対象者】

まちゼミ実施商店街関係者・商店主、各市町村・商工会議所関係者、これからまちゼミを始めようと思っている商店街関係者・商店主

【参加費】

無料(但し、名刺交換交流会希望の方は有料・
4,000円税込)

【定員】

500名(事前登録にて先着順)

【主催】

(株)全国商店街支援センター・岡崎まちゼミ
の会・岡崎商工会議所

【事務局】

岡崎商工会議所

TEL: 0564-53-6190

【タイムテーブル】

12:00～ 受付開始

13:00～ オープニングセレモニー

13:30～ 「今話題のまちゼミ」事例紹介

14:00～ 分科会 第1部

15:00～ 分科会 第2部

16:00～ 分科会情報共有

17:30 閉会

18:00～ 名刺交換交流会

【主な講師】

松井洋一郎氏(岡崎まちゼミの会・代表)・
桑島俊彦氏(株)全国商店街支援センター・代
表取締役社長)・谷中邦彦氏(調布まちゼミ
実行委員会・発起人・実践者)・金児達也氏(ま
つさか得するまちのゼミナール・代表・実
践者)・東朋治氏(有)協働研究所・取締役・
支援パートナー)・牛島源氏(若松まちゼミ
の会・副会長・実践者)など

お申込みは、まちゼミ公式ホームページの
申込フォームから申し込むことができます。

<http://machizemi.org/>

■消費税軽減税率対策窓口相談等事業講習会のお知らせ■

高山市商店街振興組合連合会

日 時：平成28年12月1日(木) 19:00～21:00

場 所：まちひとぶら座かんかこかん(高山市上二之町44-4)

テーマ：消費税増税に負けない！思いを伝えて売上に繋げる販促物活用法

～「お客さま」をあなたの「ファン」にするために～

講 師：ライズマーケティングオフィス株式会社 代表取締役 田中みのる

★事務局(ゆ)のヒトリゴト★

こんにちは！

11月に入り、毎日寒さが増しておりますが、皆様いかがお過ごしでしょうか？今現在(9日)、暖房を使用しようか迷っている事務局(ゆ)です。

今回は、多治見ながせ商店街で開催されていた「商展街」に行ってきました！商展街とは、商店街のお店に陶芸家の作品を展示販売するイベントで、期間中は商店街が陶器のギャラリーに変身します。平成28年度はたく商店街30選にも選ばれました！

作品を展示販売しているいくつかのお店にお邪魔させていただきましたが、作家さんによって作品



の雰囲気が全然違ってとっても面白かったです。自分好みの作家さんを探すのも楽しいかもしれませんね！

当日は、美濃焼こみち(多治見市・土岐市・瑞浪市を舞台とした3市の魅力を体験できる企画。今年は、93のプログラムがありました。)の期間中で、尋ねた商展街参加店さんが「作陶体験」を実施していました。私も飛び入り参加しました！作ったのは酒器で、先生の様に上手くは出来ませんでしたが、貴重な体験をすることができ、とっても楽しかったです！作った酒器が届くのが待ち遠しい事務局(ゆ)でした。



岐阜県商店街だよりは、岐阜県からの補助金を受けています。